補助事業番号　18－23
補助事業名　　平成 18 年度電動工具の取扱説明書標準化に関する調査研究等補助事業
補助事業者名　社団法人　日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会

１．補助事業の概要

（１）事業の目的

DIY 市場が電動工具販売の重要な位置を占めていること、電動工具の使用が DIY を効率的に行ううえで効果的であることを踏まえ、安全で使いやすい電動工具の普及促進を進め、潜在的 DIYer を顕在化することで、電動工具の需要拡大を図り、もって機械工業の振興を目指す。そのため、前年に引き続きユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、すべての人にとって利用しやすい電動工具の標準化説明書を作成する。

全国の小売業に対し、卸売業、製造業会員は、異形・変形製品の多い機械・工具等の納入に当たり、それぞれが種々の荷姿、配送で対応しており、業界全体で見ると非効率かつ多額の経費ロスになっている。さらに平成 18 年度に発効した京都議定書のCO_2削減目標達成、地球温暖化対策上からも国の関係機関から業界としての協力要請を受けているところである。このため、有識者からなる委員会において、配送・荷姿にかかる問題点を明確にし、当業界機械関係企業の経費効率化を助け、機械工業の振興を目指すものである。

（２）実施内容

⑴ユニバーサルデザインを導入した電動工具の取扱説明書標準化事業

協会内に学識経験者、DIY アドバイザー、業界有識者で構成した「ユニバーサルデザインを導入した電動工具の取扱説明書標準化委員会」を設け、対象機種の選定およびユニバーサルデザインの考え方を取り入れた標準的取扱説明書の作成を行った。具体的には、本年度の対象機種として DIY を行なううえで使用頻度が高く、子供や女性でも気軽に使うことのできる 2 機種を選定し、2 年間行なった電動工具への「ユニバーサルデザインの導入促進に関する研究事業」において、消費者や DIY アドバイザー、専門学校の講師や日頃仕事で電動工具を使用しているプロ等から得た電動工具に対する使用上の注意点や要望等を現行の取扱説明書の内容分析過程で取り入れ、誰にでもわかりやすいユニバーサルデザインの考え方に基づいた標準的取扱説明書を作成した。

⑵機械・工具等の配送に関する調査研究事業

協会内に学識経験者、業界有識者から構成される「機械・工具等の配送に関する調査研究委員会」を設置し、DIY 業界における物流製品の中で特に異形、変形の機械・工具等の製品配送に関して、小売、卸売、製造の各業態において年々非

効率物流経費の負担が大きくなっていたことから、これらの製品の物流上の効率化、またCO_2削減等の環境問題解決を目指すため、業界内において機械・工具等の配送に関するアンケート調査を実施し、次いで集計、分析を行った上で、改善策を見出すための提言を図った。

２．予想される事業実施効果

⑴ユニバーサルデザインを導入した電動工具の取扱説明書標準化事業

現行の取扱説明書は、文字表記が中心で PL 法施行以降注意事項を中心にページ数が増え、消費者になかなか読んでもらうことができない状況にある。今回、誰にでもわかりやすく、使いやすいユニバーサルデザインの考え方を取り入れた標準的取扱説明書を作成した。この標準的取扱説明書および同取扱説明書を作成するための調査研究報告書をメーカー等にフィードバックすることにより、電動工具の取扱説明書の改善が期待でき、同時に新たな電動工具の開発も期待できる。大手電動工具メーカーにおいて、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた電動工具が開発され、このことが新たな製品開発の起爆剤となり、今後新たなユニバーサルデザインを導入した製品の開発が増大することが期待される。

⑵機械・工具等の配送に関する調査研究事業

小売業界の一端を担うホームセンターでは、多種多様な商品が扱われ、また、それらを扱う多数の企業が存在し、複雑な物流体系を形成している。このような状況の中で異形、変形の多い機械・工具をはじめとした DIY 関連製品を効率良くかつローコストで、環境配慮の納品を行うために苦慮しているという大きな問題がある。特に異形、変形の多い機械・工具等の配送に関する調査研究は、実務上では大きな問題点であるにもかかわらず、あまり取り上げられることがなかった事項であり、今回の事業成果は業界内における物流業務改善を図る上でも貴重な調査研究結果となった。一部では、本事業結果を基に新たな物流事業を実施していきたいとの話もあり、効果が期待される。本事業は、機械・工具等を取り扱う企業物流上の現状把握から、問題点を洗い出し、今後の方向性や問題点の解決策を見出すことによって、コスト面での効率化、環境への配慮を推進していく上で不可欠であり、ひいては機械産業の発展にも寄与するものである。
本事業の結果から、機械・工具等の配送に関する問題点および改善点を踏まえ、よりよい物流事業実施の形を提言し、広く DIY 関連製品を扱う企業へ意識啓発することができ、更には DIY 業界全体における物流業務の効率化やCO_2削減を後押しすることができると期待される。

３．本事業により作成した印刷物等

●ユニバーサルデザインを導入した電動工具の取扱説明書標準化事業　2006 年報告書
●ユニバーサルデザインを導入した電動工具の標準取扱説明書　2 機種
糸ノコ盤、トリマ
●機械・工具等の配送に関する調査研究事業　2006 年度報告書

４．事業内容についての問い合わせ先

団体名　：　社団法人　日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会
（ニホンドゥ・イット・ユアセルフキョウカイ）
住　所　：　101-0044
東京都千代田区鍛冶町 1-8-5　新神田ビル 5 階
代表者　：　会長　坂本　洋司（サカモト　ヨウジ）
担当部署：　事務局（ジムキョク）
担当者名：　飯塚　秀樹（イイヅカ　ヒデキ）
電話番号：　03-3256-4475
FAX 番号：　03-3256-4457
E-mail　：　iizuka@diy.or.jp
URL　　：　http://www.diy.or.jp/